琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件　啓発・広報(Ⅴ)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-01 キーワード (Ja): 在沖縄米軍関係者, 現地広報活動, 米国財務長官来日, 大臣内奏用資料, 返還協定に関する報道, 国会への中間報告, 寄稿・広報資料、返還協定反対論, 自民党, 公用地等の暫定使用, 沖縄復帰祝典 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43487

（第十四・十五）

本　次　所　業　の

至急

昭和47年4月15日

北米第一課長　殿

官房総務参事官

福田大臣内奏用資料の作成について

福田大臣は来る22日午後2時より外交問題につき陛下に内奏される予定ですので、下記の諸問題のうち貴課主管分につき大臣用参考メモ（発言要領ではない）を簡潔にとりまとめの上19日（水）中に当室（近藤事務官）まで御提出願います。

記

1.	沖縄問題	北米第一課
2.	最近の日米経済関係	北米第二課
3.	ニクソン訪中	中国課
4.	日中問題	中国課
5.	インドシナ問題	南東アジア第一課
6.	バングラデシュ	南西アジア課
7.	日ソ関係	東欧第一課
8.	ニクソン訪ソ	東欧第一課
9.	UNCTAD	経済課

取扱注意　19/4 (月) より近畿へ 宇送はずみ.

アメリカ局長
参事官
安全保障課長
北米オー課長

福田外務大臣内奏用資料
(沖縄問題)

47.4.17
米北1.

1. 沖縄返還日.

(1) 沖縄返還協定の批准書が去る3月15日に東京で交換され、沖縄の返還日(協定発効日)は本年5月15日に確定した。(協定第9条)

(2) きたる5月15日東京及び那覇において沖縄の本土復帰記念式典が開かれ

まところ、天皇、皇后両陛下のご臨席を賜わる予定の東京における式典(於武道館)には、アグニュー米国副大統領が米国政府代表として参列する予定である。(右の案は公表まで秘)

2. 復帰準備.

(1) 米軍に対する施設・区域の提供準備、軍雇用者の間接雇用への移行準備、各種行政の移管準備等につき関係省庁が協力して鋭意すすめている。

ランパート高等弁務官以下米側も十分これに協力している。

なお、米国の施政権下中のランパート
高等弁務官の功績をたたえ、同高等弁
務官を叙勲することを考えている。

(2) 復帰日から1週間位のうちに通貨
の交換を行うこととしている。大蔵省と防
衛庁が米側及び琉球政府と協力して
~~全~~ 平の準備を進めている。

3. 沖縄現地の事情

軍労務者のストライキが34日間にわたり
続いたが、最悪の事態は回避した。

復帰までの間社会不安がつのらない
よう努力する所存である。